

クラスの様子【8月号】

●ひよこ組 **【今月の目標】** 水の冷たさや、気持ちよさを感じながら水遊びを楽しむ。十分な水分補給と休息に留意し、暑い夏を元気に過ごす。

プール遊びが始まりました。始めは泣いてしまう子もいましたが、手を水につけるところからはじめ、少しずつ水に慣れていき、プールに座って水の感触を楽しむことができるようになってきました。ジョウロで水を流す様子を眺めたり、体に少しずつ水をかけたりと様々な遊び方で水遊びを楽しんでいます。お部屋ではハイハイやつかまり立ち、また歩くようになった子もいて、動きが活発になってきました。安全面、衛生面に気をつけ、体をたくさん使って元気に夏を過ごせるようにしていきたいと思います。(片岡)



●りす組(いちご) **【今月の目標】** 保育士や友だちとプール遊びを楽しむ。

プール遊びが始まり、子ども達は毎日楽しみに登園してきます。プール遊びでは、自分のプールバッグから水着をだし、着替えようとしていたり、たたんで片付けようとする子もいます。また、その姿を見て自分もしようと頑張っている子もおり、楽しい活動の中で色々な経験を積み重ねて成長していくのだと感じました。プール遊びは大好きで、子ども達は空容器や水風船、水のかけあいなどをして水の冷たさや気持ち良さを感じながらダイナミックに遊んでいます。8月も体調に気を付けながら水遊びをしていきたいと思います。(伊達)

●りす組(もも) **【今月の目標】** 水の冷たさや気持ち良さを感じながら、水遊びを楽しむ。

プール遊びが始まりました。初めの頃は、水が苦手だった子も少しずつ保育士のそばで水に触れることができるようになってきました。水ふうせんをプールの中に落としたり、ジョーロやペットボトルに水をいれて流したりと水の冷たさを肌で感じ、またその中で顔に水がかかると「ちーたい」と言って言葉で表現できるようにもなってきました。これからどんどん言葉が増え、自分の思いや気持ちを言葉で伝えられるよう、見守り関わっていききたいと思います。(三浦)



●うさぎ組(赤) **【今月の目標】** 保育士や友達と一緒に夏の遊びを楽しむ。

7月からプールが始まりました。子ども達はプール遊びを楽しみに嬉しそうにプールバッグを持って登園しています。プール遊びでは、身体全体を使って水の感触を楽しんだり、容器を使って水をすくったり、また上から水を落として水の動きを見たりと楽しんでいます。水が苦手な子は、友達の様子を見て少しずつ手や足を水につけたりして個々のペースで楽しそうに遊んでいます。着替えや脱いだ後の水着を自分で片付けられるように保育士と一緒にしたり、自ら自分でしようとする子もいますが、できた時はしっかり褒めて自信に繋げてあげたいと思います。雨の日の製作では、スライム粘土をしたり、うちわやおばけ、ひまわりなどを作り、完成した作品を保育士や友達に見せたりして喜んでいました。8月もプール遊びや製作など子ども達と共に楽しい時間を過ごしていきたいと思います。(市川)

●うさぎ組(白) **【今月の目標】** 衣類の着脱など簡単な身の回りの活動を自分でしようとする。

雨の日が多かった7月。雨上がりの散歩では、くもの巣に水がたまっているのを不思議そうに見たり、ダンゴ虫やバッタなど虫を見つけ「いたよ～」と友達同士で声をかけ合い、一緒に見たり、触れたり楽しんでいました。子ども達の発見した喜びを大切にしながら、自然や身近な事物などへの興味や関心を広げていきたいと思います。プール遊びではホースの水で作るトンネルをくぐったり、園庭に溜まった泥水の道を走り抜け、身体全体で水遊びを楽しんでいます。これから夏本番。子ども達の体調面に気を付けながら、夏ならではの遊びを楽しんでいきたいと思います。(柴田)



クラスの様子【8月号】

●とちのき組 今月の目標 プールでの水遊びや、泥・砂遊びでの感触遊びを全身で楽しむ。

楽しい水遊びの季節がやってきました。プールの中では、集団遊び、バタ足、ワニさん歩き等をして、水の中で遊ぶ気持ち良さを感じながら、子ども達は生き生きと遊んでいます。最初は水が苦手で、プールに入れなかった子どもも徐々に水に慣れ、今では全員が入れるようになりました。年少児は、衣服の着脱、身辺整理が出来るようになったり、年中・年長児は、顔をつけられなかった子が、水の中に潜れるようになったりと日々の成長を感じます。出来なかった事が出来るようになった時、子ども達は「先生見てー！」と自信に満ち溢れています。そんな子ども達の思いを受け止めて、気持ちを共感していく事をこれからも大切にしていきたいと思います。(坂)



●くぬぎ組 今月の目標 衣服の着脱、整理整頓を自ら進んでする。夏ならではの遊びをする中で、友だちと関わる楽しさを知る。

プールでの活動も増え、身体をたくさん動かして楽しむ様子が見られるようになりました。水が苦手な子、大好きな子、一人ひとり想いは違いますが、その子なりのペースに合わせてプールでの活動も考えています。またプールに入る事によって衣服の着脱、整理整頓の仕方についても伝えています。なかなかうまくいかなくて「できない〜！」と言う子もいますが少し手伝うことで出来たり、子ども達同士で助け合う可愛い姿もあります。自分のことは自分で、進んでできるようになってほしいと思います。(田中)



●さくら組 今月の目標 プール遊び、水遊びを通して、季節を全身で感じる。

7月、子どもたちの大好きなプールが始まりました。さくら組は、水が苦手な子がほとんどおらず、年少さんも、年中、年長さんの姿を見て、ワニ歩きをしたり、水をダイナミックにかけ合ったりと、積極的に遊んでいます。プール遊びをしている子どもたちは、とても気持ち良さそうで、本当に良い表情をしています。他の遊びでは見られないような、プール遊びならではの表情で、見ている私たちも自然に笑顔になれます。また、ライオン組は年齢別の日に御幣川へ何度か行きました。川の流れや冷たさ、コケでヌルヌルする石の感触などを全身で感じながら遊ぶ子どもたちの顔は、笑顔で満ち溢れていました。そんなライオンさんに「行ってらっしゃい！」「どこ行っとったん？」と声をかけてくれる年少、年中さん。異年齢で生活しているからこそ出る言葉だなと、嬉しくなりました。(黒宮)

